

第10回 死因究明・個人識別システム研究会

テーマ：「歯科法医学における歯学教育及び卒後研修等人材育成の現況について」

日時：2022年12月18日（日）13:30～17:00

司会・進行：鶴見大学 佐藤慶太

13時30分～13時35分

開会の辞

会長 岩瀬博太郎

13時35分～15時05分

基調講演（講演80分 質疑応答10分）

「歯科法医学の半世紀」

日本大学 特任教授 小室歳信

報告1

15時05分～15時25分（講演15分 質疑応答5分）

「東京都における警察歯科医師等に対する歯科法医学に関する研修等の実際」

東京医科歯科大学法歯学 教授 櫻田宏一

報告2

15時25分～15時45分（講演15分 質疑応答5分）

「千葉大学大学院医学研究院と千葉県歯科医師会の連携協定について」

千葉大学 准教授 斎藤久子

報告3

15時45分～16時05分（講演15分 質疑応答5分）

「神奈川県における警察協力歯科医研修会—ご遺体を用いて実践を学ぶ—」

鶴見大学 准教授 勝村聖子

報告4

16時05分～16時25分（講演15分 質疑応答5分）

「歯学教育における歯科法医学について」

鶴見大学 教授 佐藤慶太

休憩：16時25分～16時30分

16時30分～16時55分

総合討論

16時55分～17時00分

閉会の辞

副会長 池谷 博